



こども教育学だより

鈴鹿大学こども教育学部通信 18号

新型コロナウイルス対応のなかで

2020年の春はこの感染症が記憶に残ることになりました。本学でも学位記授与式(3/23)・入学式(4/1)を中止にし、本学部も全員で集まる成績発表・ガイダンス(3/9)を中止しました。4月オリエンテーションは開催予定ですが、今後も、状況に応じて対応します。2・3月は幼児教育学専攻、養護教育学専攻ともに、毎年外部で実習をしていますが、それらは無事に終わりました。関係者の皆様改めて御礼申し上げます。(川又俊則)

こどもボランティア部は、地域の人たちやこどもたちのために役立ちたい、喜んでほしいという思いから、様々なボランティア活動を行っています。小学校卒業を前にした6年生を対象に、いのちの言葉プロジェクトの一環として、いのちの教育人形劇「あわせの種」を上演しました。16歳の少年が交通事故に遭い、遺された家族・友人が想い、考えた実話をもとにした人形劇です。「ぼくはあらためて命の大切さを知りました。命の大切さを学ぶ人形劇をしてもらって本当によかったなと思いました」という、人形劇を通して命の大切さを考えることができた感想が、子どもたちからたくさん届きました。(森慶恵)



津市立千里ヶ丘小学校で
いのちの教育人形劇を上演(2/14)

授業紹介

保育内容(人間関係) 田口鉄久



保育内容(人間関係)では、乳児は人とかかわる力をどのように獲得して幼児・児童へ成長していくのか、発達と支援のあり方を学びました。その後、小さな子どもの人間関係について観察を行い、様子を発表しました。子ども同士の関係、子どもと親との関係、子どもと学生との関係・・・それぞれ観察したことを伝え合いました。模擬保育にも取り組みました。保育者、子どもになる学生を決め、プレイルームで30分程度の「保育」を行いました。A,B,Cなどのグループも手遊び、歌、お話、制作、ゲームなど工夫して指導しました。写真はそのとき制作した雪だるまです。



基礎看護学実習 小川真由子

養護教育学専攻では1年生後期から看護に関する授業が始まります。座学である「基礎看護学」と並行して、演習科目である「基礎看護学実習」があります。実習では、養護教諭に必要な学校現場に必要な看護力の修得を目指して、シミュレーターや専門教材などを活用して授業を行っています。養護実習を終えた3年生の先輩や、就職を目前にした専攻科の先輩も学び直しとして授業に参加し、実技の練習をサポートしてくれています。ここでの学びを2年生前期では「学校看護学」、「学校看護学実習」として現場で起こりやすい事例に基づいて実践力を養うことを目標にしています。



赤ちゃんの沐浴体験。
清潔保持の授業。

視覚障害のある人への食事介助の場面。



2、3月トピックス



ピアヘルパーの試験

修了(卒業)研究報告会(1/28)

こども教育学部の全学年生を交え、修了(卒業)研究報告会がありました。健康生活学専攻6名(感染症、寮監督、色覚特性、食物アレルギー、LGBT、三重の養護教諭史)、こども教育学専攻4名(児童虐待、三重の幼稚園史、発達障がい、自然の遊び)についてプレゼンテーションがあり、発表後、学部生との質疑応答がありました。専攻科の学生の発表は2年間の学びの集大成であり、こども教育学部に引き継ぐ学びのお手本となり、最後に盛大な拍手で学部生から先輩たちにお礼がありました。(大野泰子)



幼児安全講習会(2/5-8)

日本赤十字社三重県支部の講師に来ていただき、実施しました。9月の救急法救急員講習に引き続き学ぶ救急法資格取得の一環です。この講習では、子どもに起こりやすい事故の予防と手当および子どもの病気への対応の習得を目指して、子どもを大切に育てるために、乳・幼児期に起こりやすい事故の予防とその手当、かかりやすい病気と発熱・けいれんなどの症状に対する手当などの知識と技術を習得します。2日間の講習を受けて、筆記と実技の検定に合格すると「赤十字幼児安全法支援員認定証」が発行されます。今年度も受講者全員が無事に合格することができました。(小川真由子)



キャリアデザイン外部講師招聘講演会

こども教育学部3年生対象のこの授業科目では、期待される社会人としての資質・能力に磨きをかけるよう指導しています。その一環として、社会人としての自覚を一層高める目的のため、大企業等の第一線で活躍されている外部講師を招聘し、幅広い視点から職業観を語っていただきました(12/5)。講師は東海友和氏(学校法人享栄学園監事、株式会社東和コンサルティング代表取締役会長)、テーマは「良き社会人になるために」でした。受講後の感想文には、聴講した全ての学生が、深い学びを得ることができたこと、自身の課題、今後の取組みについて述べていました。学生たちにとって、これまでの生活等を改めて振り返り、また、今後の歩むべき方向性を見出す絶好の機会となったようです。(久保さつき)



『イオンを創った女』著者東海友和氏講演

イメージキャラクター
よろこびちゃん



あとがき



教職ガイダンス(1/22)

令和2年3月10日発行
鈴鹿大学
こども教育学部通信 18号

今年度でご退職の先生方がおられます。ありがとうございました。4月から着任される先生は次年度のご準備をいただいています。いよいよ4学年が揃う年度を迎えることとなります。冒頭に述べたように、新型コロナウイルスの影響がいつまで続くかわかりませんが、私たちとしては新入生をお迎えする準備をしっかりと進めます。(TK)